岡本太郎の沖縄（2018）

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー　アート
製作国 日本
色彩 Color
時間 120分
初公開日 2019/01/19
公開情報 シンプルモンク

【キャッチコピー】
一つの恋のようなものだった。

【解説】
　日本を代表する芸術家・岡本太郎は、1959年と1966年に沖縄を訪問した。それは日本人とはなにか、という自身の大きなテーマを探求するための旅だった。本作は２度の訪問で結実した名著『沖縄文化論～忘れられた日本』と写真集『岡本太郎の沖縄』を基に、太郎がもっとも熱心に取材した聖地・久高島をはじめ、太郎の沖縄での足跡を辿り、太郎が沖縄で発見したものを探るとともに、変わりゆく沖縄の今をも見つめていくドキュメンタリー。

【クレジット】

監督	葛山喜久
製作	葛山喜久
	大田直也
企画	杞憂ティダ
製作総指揮	平野暁臣
プロデューサー	山里孫存
	新里一樹
構成	山里孫存
	葛山喜久
撮影	山崎裕
	中村夏葉
語り	井浦新
録音	横澤匡広

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.